

須坂市第6次総合計画第3回庁内WGに向けたビジョン・重点施策アイデアシート

氏名

所属

このシートの目的	このシートは、2030年の須坂市のビジョンおよび最良シナリオの実現に求められる重点施策について、アイデアを収集し第3回庁内WGの基点とすることを目的としています。
----------	-----------------------------------------------------------------------------------

1. ビジョンの掘り下げ	添付資料を参考に、 あなたの考える「須坂市の暮らしやすさ」「須坂市の『ほんもの』』とは何かについて、掘り下げて言語化をしてみてください。
し 須 坂 市 か さ と 暮 ら し やす さ	
と ほ 須 坂 市 か の 『 ほん もの 』	

2. 重点施策の検討	須坂市の最良のシナリオを実現するために、目玉となるような重点施策を、以下の論点に沿って検討してください。 なお、重点施策とは、須坂市の目指す姿に近づくために、「選択と集中」の観点から特に優先的・重点的に取組むべき施策であり、部局横断的に推進するものことです。このシートで出されたアイデアを元に、横断的のどのような取組みが可能か第3回庁内WGで検討します。
論点① 須坂市の暮らしやすさについて	須坂市の暮らしやすさの確保は、「須坂JAPAN」に代表されるように健康長寿・高齢者福祉を軸に推進されてきました。一方で、現在は都市間競争の中でいかにして子育て世代を確保するかが課題となっており、この世代に訴求するような「暮らしやすさ」の確保を進めることもまた重要です。 周辺自治体と競合する環境の中で、子育て世代が「暮らしやすい」と感じるような環境を整備するために、自分野でどのような施策が必要ですか。
目 玉 と な る 重 点 施 策	
論点② 核となる産業について	須坂市が独自性を発揮するために、「須坂JAPAN」や果樹栽培のようなブランド力を持った産業が今後も育成される必要があります。一方で、須坂市は長野市のベッドタウンとしての一面がありますが、今後長野市の規模が縮小することを考慮すると、須坂市内にも雇用を創出するような産業が必要です。 「須坂市のブランドを高めるような産業」と「雇用を創出する産業」、それぞれが発展するためには、自分野でどのような施策が必要ですか。
目 玉 と な る 重 点 施 策	
論点③ 地域コミュニティの活用について	須坂市が歴史的には育くみ守ってきた資産として「地域コミュニティのつながりの強さ」があります。地域コミュニティのつながりを活かして、これまで高齢者福祉や健康の取組み、地域活動が展開されてきました。一方で、その他の分野においては必ずしもコミュニティを活かした施策が実施されていません。 今後、自分野においてどのような施策で地域コミュニティの活力を活かすことができると考えられますか。
目 玉 と な る 重 点 施 策	
論点④ 広域的な行政のあり方について	須坂市のみならず地方自治体は今後一層厳しい財政状況に立たされることが見込まれ、行財政の合理化の一環として、広域的な連携の重要性が高まっています。一方で、広域化を通じて行政サービスの水準が低下したり、独自性の失われたりすることにより、人口の流出や自治体のアイデンティティの希薄化が起こる可能性があります。 今後自分野でどのような施策を広域化し、どのような施策は須坂市独自のものとして実施する必要がありますか。
広 域 で 対 応 す る 施 策	
で 須 坂 市 独 自 に 実 施 す る 施 策	